

幸せに生涯を過ごせる協働のまちづくり ～末永く元気で幸せに暮らしたい、そのために～

住み慣れた地域で暮らし続けるために、自分自身が健康であることはもちろん、住民が力を合わせ、自分たちの地域をよりよい地域にしようと連携することが大切です。

たとえ一人暮らしになっても、あるいは認知症になっても、安心して過ごせるようなまちづくりのために、私たちにどんなことができるでしょうか。

今回の講座では、富山県南砺市で取り組まれている地域包括ケアの取り組みを通じて、よりよい地域づくりのために一人ひとりができることについてお話しします。

申込不要
参加無料



なじみの地域でいきいきと暮らし続けるために、
みんなでできることについて考えてみませんか？



講師

みなみ しんじ
南 眞司 氏

(医師、前南砺市民病院長、南砺市政策参与)

<経歴>

- 昭和52年3月 金沢大学医学部を卒業
- 昭和58年4月 井波厚生病院(現南砺市民病院)内科医長に着任
- 平成2年4月 井波厚生病院(現南砺市民病院)副院長に就任
- 平成19年10月 南砺市民病院院長に就任
- 平成26年4月 南砺市政策参与に就任

日時

令和
2年

2/15 (土)

13:30~15:00

(開場13:00~)

会場

加賀市医療センター
KMCホール(2階)

定員

100名
(先着順)

お問い合わせ先

担当課：加賀市役所 長寿課 72-7853

